

弾道ミサイル発射による「Jアラート（全国瞬時警報システム）」
発信時の安全確保について

1 三重県が当該地域に含まれる時

(1) 登校前に発信された場合

自宅待機とする。その後の登校については、安全の確保ができたと判断された場合、まちコミメール、電話等で知らせる。

(2) 登下校途中に発信された場合

①スクールバス以外の場所

・頑丈な建物や地下道等に避難するか、適当な建物がない場合は物陰に身を隠したり、地面に伏せて頭部を守ったりする等の危機回避行動をとる。

②スクールバス乗車時

久居駅または学校発車前であれば、校舎もしくは久居駅構内の安全な場所へ避難する。

③スクールバス走行中

安全な場所に停車し、車内で姿勢を低くして次の情報を待つ。

※Q & Aでは引火を避けるため車から離れる行動が最良となっているが、コース上に避難できるような建物があまりないこと、乗車している児童生徒を、添乗員と運転手で離れたところまで誘導する事に危険が伴うと予想されることから、このように提案する。

(3) 登校後に発信された場合

直ちに、校舎内の安全な場所に避難する。その後の対応については、まちコミメール、電話等で保護者に連絡する。状況によっては引き渡しを依頼する場合もある。

2 三重県を当該地域に含まない時

特別な行動はとらないが、最新情報に十分注意しながら、通学及び学習活動を継続する。